


疾患別診療計画書

鼻中隔矯正 副鼻腔根本術を受けられる方へ

	入院・術前日	手術日	術後1日	2日	3日	4日	退院	
治療 検査		手術室へ行く前に弾性ストッキングを履いて下さい。 午後の手術の場合は、午前中に点滴を入れます。 術後、尿の管が入ってくることがあります。 (違和感が強ければ抜く事も可能です。) 帰室後は、酸素を4時間します。 鼻に綿球が入ってきますので、口で呼吸して下さい。 綿球が汚れた場合は看護師が交換します。	毎朝、病棟の診察室で診察があります。				吸入2回/日 (朝：7時) (夕：17時) 準備が出来たら声をかけます。	 吸入1回 (朝：7時)
			術後1日目の朝10時まで点滴を行います。	8時に鎮痛剤を内服します。 朝の診察で鼻の奥に入っているガーゼを抜きます。 処置室で、霧状の薬を鼻から吸って下さい。 吸入1回 (夕：17時)	頭痛がありましたらお知らせください。 綿球は汚れたらその都度きれいなものを交換をして下さい。 (手術後は、患部の安静のため必要時以外綿球は外さないでください。)			
食事	手術前日21時から禁食のため食べ物を食べることはできません。	飲水は午前3時まで可能です。 それ以降は飲んだり食べたりできません。 帰室4時間後より、むせりがなければ飲水を始めます。	朝から食事が始まります。 					
安静	特に安静の必要はありません。	帰室4時間はベッド上安静です。寝返りはできません。 ベッド上排泄となるためナースコールでお知らせください。 帰室4時間後より、トイレ歩行できます。 (ナースコールでお知らせください。)	*鼻を強くかまないでください。 	安静のためガーゼを抜いた後から昼まではトイレだけの歩行になります。	制限はありません 			
清潔	午前入院：シャワーにお入りください。 午後入院：自宅で入浴を済ませてきてください。 前開きパジャマにお着替えください。		お体を拭きます。 		鼻のガーゼが抜けて、出血等なく落ち着いていたら、シャワー・洗髪ができます。			
説明	<ul style="list-style-type: none"> 病棟の構造について 入院中の過ごし方について 必要物品について (綿球の購入) 手術について 麻酔科診察をされていない方は麻酔科診察があります。 薬剤については薬剤師より説明があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術終了後、医師より説明があります。ご家族の方には手術が終わるまで病棟でお待ちいただきます。 病院用PHSをお渡ししますので病棟でお待ちください。 			【退院後の留意点】 <ul style="list-style-type: none"> 退院後、しばらくの間は長湯・激しい運動・喫煙・飲酒 刺激物の飲食はお避け下さい。 次回外来までは、鼻の綿球は汚れたら交換してください。 定期受診を忘れずに受けてください。 気になる症状があれば早めに受診してください。 			